

ひょうたん文化 加工と芸術

ひょうたん展

一〇〇点展示



宝巾着



ウズベキスタン
菊紋銀



ヒョウタンの
花絵

期間 2022年9月7日(水)～9月19日(月)

時間 10時～17時(最終日は16時まで)
会場 日比谷花壇大船フラワーセンター
本館2階フラワーホール・フラワールーム

後援 特定非営利活動法人 全日本愛瓢会
協力 一般財団法人 進化生物学研究所
理事長・所長 湯浅浩史 農学博士

特定非営利活動法人 全日本愛瓢会
埼玉支部

※状況により変更・中止の可能性がございます。



結び瓢

ニューギニア
色糸飾り



扁壺

ニューギニア
石灰入れ



開園時間 3月～10月 9:00～17:00
11月～2月 9:00～16:00
※最終入園は開園時間の30分前

休園日 第2、第4月曜日(祝日の場合は開園し翌日が休園日となります)
年末年始(12月29日～1月3日)

入園料	20歳以上 (学生を除く)	学生・ 20歳未満	高校生・ 65歳以上	中学生以下・ 障がい者手帳を お持ちの方
	400円 (350円)	200円 (150円)	150円 (100円)	無料

交通案内

電車 大船駅下車 南改札 西口観音側徒歩16分
バス 大船駅西口のりばから神奈川中央交通バス
渡内経由藤沢駅行 岡本停留所下車
公会堂前経由城廻中村行 岡本停留所下車
普通車200円/1時間(以降30分100円)
大・中型車620円/1時間(以降30分300円)

住所 〒247-0072 神奈川県鎌倉市岡本1018
TEL 0467-46-2188 FAX 0467-46-2486
HP <https://www.fcofuno-kanagawa.jp/>

HIBIYA-KADAN
大船フラワーセンター



※学生・20歳未満の高校生・65歳以上の方は証明できるものをお持ちください。
※障がい者手帳につきまして詳しくはHPでご確認ください。
※手帳は必ず原本をお持ちください。

ひょうたんの 加工と芸術

ヒョウタンは最古の栽培植物の一つで一万年以上前から続いてきました。ヒョウタンは軽くて丈夫で密封性があり栽培や加工も容易なことから世界中でさまざまに利用されてきました。例えば、水入れとしての利用は、土器よりも早く、空洞は音を良く響かせるので、楽器の材料としても利用されました。ほかにも神話に登場するなど精神的な面もあわせ持ちます。ヒョウタンを通して人の生活や文化をご紹介します。

I 生育中の加工

1. 型にはめる
2. 縛る
3. 結ぶ
4. ビンに入れる



芸術

ヒョウタンにはさまざまな加工が施せます。
精微な技巧をご覧ください。



II 収穫後の加工

1. 染める
2. 塗る
3. いぶす
4. 書く
5. 描く
6. 焼刻
7. 貼る：和紙、シール、印刷片、布
8. 彫る
9. 透かす
10. つける：金属、飾りひも
11. 覆う：ビーズ、糸
12. 縫う、刺繍
13. 切る 組み合わせる

楽器

ヒョウタンの空洞は音をよく響かせるため楽器として利用されてきました。今回は各国のマラカスを展示します。



ひょうたんマラカス

